

子どものスポーツ・文化芸術活動の機会確保・充実に向けた部活動改革について

令和5年(2023年)11月

公立中学校において部活動の 地域連携・地域移行が進められます。

「山口県新たな地域クラブ活動の在り方等に関する方針」
(以下、「県方針」という)
を策定しました。

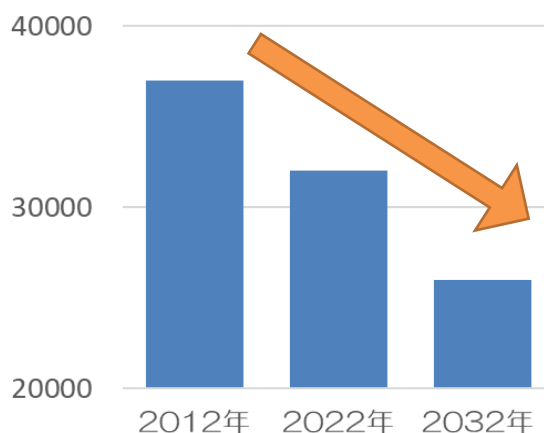
山口県では、県教育委員会と県観光スポーツ文化部の共同で、将来にわたり生徒がスポーツ・文化芸術活動に継続して親しむことができる機会を確保するため、公立中学校の部活動の段階的な地域移行に関する県方針を策定しました。

地域移行が進められる背景(本県の現状)

少子化の進行により、学校部活動で生徒のニーズに応じた活動することが難しくなっており、今後も生徒数の減少が見込まれます。

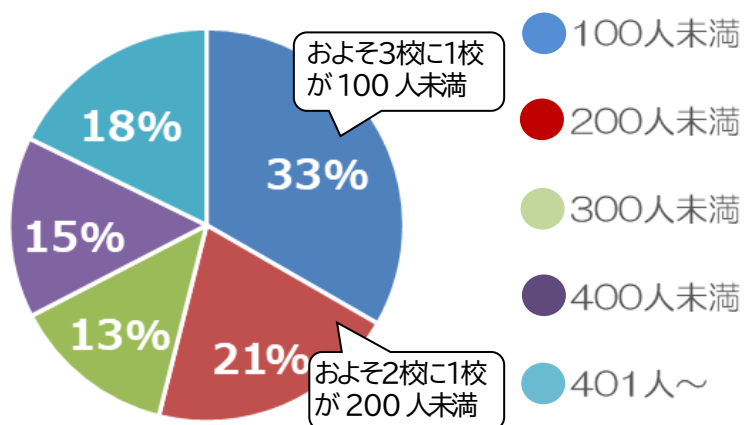
公立中学校生徒数の推移(見込み)

出典:県教育委員会調査



令和4年度公立中学校生徒数の規模別割合

出典:県教育委員会調査



生徒数が
減少

・充実した活動
ができない
・選択できる部
活動数が減少

子どもたちの
活動機会が減少

中学生のみなさんのよいよスポーツ・文化芸術環境をめざします！

「地域の子どもたちは、学校を含めた地域で育てる。」

という共通認識のもと、行政、学校、家庭、地域、スポーツ・文化芸術団体が連携して、以下のことをめざします。



○ **生徒のスポーツ・文化芸術活動の最適化と体験格差の解消**をめざします。



○ 学校部活動の**教育的意義や役割**について、地域クラブ活動においても**継承・発展**することをめざします。

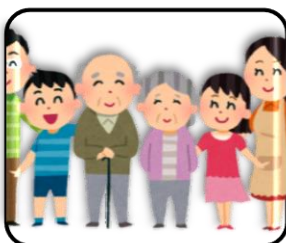
○ 地域での多様な体験や多世代との交流等を通じて**新しい価値が創出**されるよう**発達の段階やニーズに応じた多様な活動**ができる**環境整備**をめざします。

地域移行により、様々な効果が期待されます！



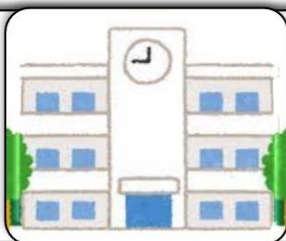
生徒

- ・ 存続が厳しくなった活動を継続
- ・ 地域の生徒や多世代交流を通して、人格形成に寄与
- ・ 多様な活動ができる環境を整備し、「体験格差」を解消



地域社会

- ・ 多世代交流による、新たなコミュニティづくり
- ・ 活力ある環境構築による、絆の強い地域づくり
- ・ 地域の子どもたちが、将来的に地域で活躍するなどの好循環



学校

- ・ 学校全体の業務軽減につながり、教材研究など本来の業務時間の確保ができ、学校教育の質が向上

各市町において、地域の実情に応じた取組を推進します！

改革の方向性

令和5～7年度までの3年間を改革推進期間とし、**全ての市町**において、**休日の学校部活動の地域連携**、または、**地域移行**の取組を実施します。

- ・ 早期に休日の地域移行が可能な市町は、令和7年度末までの実現をめざします。
- ・ 移行に時間を要する市町は、先行事例を踏まえた取組や広域連携等により、できるだけ早い時期の実現をめざします。

平日の地域移行については、休日部活動の地域連携や地域移行の進捗状況を踏まえ、**地域の実情に応じて、できるところから取り組みます。**

今後の市町の進捗状況及び国の方針等を踏まえて、改革推進期間終了時期等に、必要に応じて**県方針の見直し**を行います。

部活動の地域連携と地域移行って何が違うの？

地域連携

複数の学校がまとまって一つの部活動を行う合同部活動の導入や、部活動指導員などの地域人材を活用しながら、学校部活動として運営・実施するものです。



地域人材
(部活動指導員など)

合同部活動



地域移行

学校部活動に代わり、地域のスポーツ・文化芸術団体などの外部団体※が、地域クラブ活動として運営・実施するものです。

市町

連携

外部団体



生徒

参加



地域クラブ活動



部活動 と 地域クラブ活動

＜ 部活動 ＞

- **学校教育の一環**として**学校の責任下**で行われる活動
- 原則、学校で活動
- 所属中学校の希望する生徒が参加

＜地域クラブ活動＞

- **社会教育の一環**として**地域のスポーツ・文化芸術団体**が主体となり行われる活動
- 公共施設や公民館、学校など様々な場所で活動
- 地域の希望する生徒が参加
- 多世代が交流

※ **外部団体**…総合型地域スポーツクラブやスポーツ少年団、競技団体、クラブチーム、民間事業者 など

Q&A

Q1:地域クラブ活動では、どのような方が指導されるのですか？

- A1** ○地域のスポーツ・文化芸術団体のほか、部活動指導員、退職教員、指導を希望する教員、企業関係者、スポーツ推進委員など様々な関係者が指導者となることを想定しています。
- 指導者資格や高い資質・能力を有する指導者によって、専門的な技術指導や生徒の発達の段階に応じた指導など、安心・安全で質の高い指導が期待されます。

Q2:地域クラブ活動では、どんな活動ができるのですか？

- これまで、学校部活動で行っていた種目や分野だけでなく、複数の種目や分野を体験できる活動やレクリエーション的な活動など、生徒のニーズに応じた様々な活動を想定しています。
- A2** ○休養日や活動時間については、地域クラブ活動を行う団体によって異なりますが、生徒の皆さんの心身の成長に配慮し、原則として、学校部活動に準じた活動*が行われます。
- ※ 週に2日以上以上の休養日（平日・週休日それぞれ1日以上）、適切な活動時間（平日2時間、週休日3時間程度）

Q3:学校部活動からどのように地域へ移行していくのですか？

- 具体的なスケジュールは、市町の実情に応じて決められますが、県方針では、「まずは、休日の部活動から段階的に地域移行」していくことを基本としています。
- A3** ○休日から移行する場合、平日は、今までどおり学校部活動としての活動となります。
- 平日、休日ともに移行される場合は、全て地域クラブ活動としての活動となります。
- また、市町の実情に応じて、合同部活動の導入など「学校部活動の地域連携」を進めていくことも考えられます。

Q4:地域クラブ活動では、参加費など保護者の負担が発生するのですか？

- A4** ○地域クラブ活動では、指導者への謝金や施設の使用料、移動に係る交通費等の負担などが発生することが想定されます。
- 地域クラブ活動を運営する外部団体は、生徒や保護者、地域住民等の理解を得つつ、活動の維持・運営に必要な範囲で、可能な限り低廉な会費を設定することとしています。

Q5:地域クラブ活動として、今までどおり中学校体育連盟の大会に参加することはできますか？

- A5** ○中学校体育連盟主催大会では、令和5年度から一定の参加条件を満たした地域スポーツ団体の大会参加が可能となりました。
- 令和5年度山口県選手権大会（地区予選も含む）には、14競技において約70団体の地域スポーツ団体が参加しています。

学校安全・体育課 HP

※学校部活動の地域移行に関する最新の情報を提供しています。



お問い合わせ:山口県教育庁
学校安全・体育課
Tel:083-933-4690
義務教育課
Tel:083-933-4600